Press Release







2024年9月12日 東京工業大学 お茶の水女子大学 奈良女子大学

東京工業大学・お茶の水女子大学・奈良女子大学が 「女子 STEAM 生徒の未来チャレンジ」にて 「みらいの扉キャンプ」、「みらいの扉ビジット」を実施

東京工業大学(学長:益一哉)、お茶の水女子大学(学長:佐々木泰子)、奈良女子大学(学長:高田将志)は、2024年度から、日本の未来を担う優秀な女子 STEAM (用語 1)生徒の発掘・育成を目標とした教育プログラム「女子 STEAM 生徒の未来チャレンジ」において、「みらいの扉キャンプ」および「みらいの扉ビジット」を実施します。入試女子枠を設けるなど、D&I 改革を行う東京工業大学と、新たに工学部を設置したお茶の水女子大学、奈良女子大学が 3 大学合同で取り組み、これまでの理工系選択の啓発活動に関する知見・経験を活かすことで、卓越した理工系女性人材の発掘・育成を目指します。

【プログラムの内容】

「みらいの扉キャンプ」では、全国各地より卓越した才能を有する女子高校生 1、2 年生 50 名を選抜・招待し、2 泊 3 日の合同合宿を開催します。合宿では、ものつくり実習や社会課題解決コンテスト、物理化学実験、先端理工学講義、女性理工人キャリアパス講義を通して、生徒自身の未来につながる学びをイマーシブに体験させることにより、理工系キャリアの選択を促すことを目指します。本年度の選抜は9月、実施は12月を予定しています。

「みらいの扉ビジット」では、女子高校生をはじめとした全希望者を対象とし、各大学における研究室見学会など、みらいにつながる学びをダイレクトに体験できる機会を広く供与します。オンラインツールを活用することにより、全国の女子高校生とその関係者に対して、理工系選択の促進や理工系女性人材の育成に対する啓発活動を行っていきます。実施に関する情報のWEB公開は10月以降を予定しています。

【プログラムの特色】

本プログラムの特色は下記の3点です。

- ①女子高校生に焦点を絞ってプログラムを充実させることで、日本の喫緊課題である理 工系女性人材の育成に貢献する
- ②交通・宿泊費の支援を行うことで、3 大学の近隣だけでなく全国各地から優秀な人材を発掘する
- ③3大学の連携により既存の問題解析にとどまらず、新たな創造を設計できる女子

STEAM 生徒を発掘してその育成を目指す

【参加申込方法】

「みらいの扉キャンプ」

全国の高等学校長宛てに参加生徒の推薦依頼を行っています。参加希望者は所属校にお問合せ下さい。学校長の推薦を受けて、9/17(火)までにお申し込み下さい。申込締切後、応募者の中から 50 名を選抜・招待します。

「みらいの扉ビジット」

イベントにより選抜方法が異なりますので、各大学のイベントサイトからお申込み下さい。各イベントの詳細は下記 WEB サイトからご確認下さい。

公式 WEB サイト:https://www.e.titech.ac.jp/mirai-challenge

【社会的インパクト】

「みらいの扉キャンプ」では、全国各地から選抜された優秀な女子高校生が、STEAM 先端講義や実験・実習、社会課題解決ワークやロールモデルとの懇談などの、生徒自身の未来につながる学びをイマーシブに体験することができます。これにより、優秀な女子生徒の STEAM 分野への進学を促進し、日本の将来を支える卓越した理工系女性人材の育成につながることが期待できます。

一方の「みらいの扉ビジット」は、希望者参加かつオンライン参加も可能であることから、キャンプ不参加の高校生や保護者、教育従事者、産官学界など、多くの関係者の啓発につながるという点で、社会への高い波及効果が期待できます。

【今後の展望】

本プログラムは、一般財団法人 三菱みらい育成財団による 2024 年度助成事業カテゴリー3「卓越した能力を持つ人材を早期に発掘育成する『先端・異能発掘・育成プログラム』」の助成を受けて実施されます。3 年間の助成期間終了後も、産業界による協力で運営を続けていく方針です。これにより、一貫性と継続性を持って、女性の理工系選択のための活動を進めていくことが可能となります。DE&I、特に女性活躍促進に向け、3 大学それぞれの得意分野で互いに補完し合いながら、学内研修や環境整備にとどまらない取り組みを続けていきます。

【各学長からのメッセージ】

・東京工業大学 学長 益一哉

東工大は、「サマーチャレンジ (2004~2021)」、「一日東工大生 (2015~)」、「女子高校生のための研究室ツアー (2013~)」等を通じ、高校生、特に女子高校生向けの多くのイベントを開催してきました。社会課題を解決する製品提案コンテスト (「ExS チャレンジ (2021~)」)の開催実績もあり、小中高校生を対象とした出張講義やものづくり実習

の経験が豊富です。本プログラムではこれらの活動から得た知見を生かしつつ、新たに工学部を新設した 2 つの女子大学と連携することにより、楽しみながら理工系に触れる機会をひろく提供し、みらいある理工系人材を育んでいきます。

・お茶の水女子大学 学長 佐々木泰子

お茶の水女子大学では理系女性教育開発共同機構として蓄積された成果をさらに発展させ、2022年に理系女性育成啓発研究所を設立しました。また国の支援する女子中高生の理系への進路選択支援プログラムに 2 期連続して採択されるなど、理工系分野へ進む女子学生の促進や人材育成に邁進しています。お茶大の先生方は、女子中高生を招いての実験演習や出張講義など多くの経験を有しており、魅力的なプログラムを提供する情熱と自信にあふれています。このプログラムは、皆さんの理工系への興味・関心をさらに深め、まだ見たことのない扉を開く機会を提供します。

・奈良女子大学 学長 高田将志

奈良女子大学は、「女子中高生のための関西科学塾」(2006~;京都大学、大阪大学、神戸大学、大阪公立大学と共催)、「サイエンスコロキウム」(2018~;含、男子生徒)、ジェンダーギャップを越える STEAM 教育研究会 (2023~)、女性エンジニア養成ワークショップ(2023~)などの企画を通じ、女子中高生の理工系分野に対する興味や関心を喚起し、理系進路の選択を支援するイベントを多数、開催してきました。また、15 年を超える実績と伝統を持つサイエンス・オープンラボと呼ぶ科学体験講座では、小中学生(含、男子生徒)を対象とした演示実験、工作指導などを通じて科学の面白さを伝える活動にも力を入れてきました。今回、本学が東京工業大学、お茶の水女子大学と連携して「女子 STEAM 生徒の未来チャレンジ」に貢献できることを大変うれしく思っています。参加者の皆さんと、ぜひ、有意義な取り組みに育てて行ければと思っております。

【用語説明】

(1) **STEAM**: Science (サイエンス:科学)、Technology (テクノロジー:技術)、Engineering (エンジニアリング:工学)、Art (アート:芸術・教養)、Mathematics (マセマティクス:数学)等の各学問領域を関連分野と統合し、想像的・創造的なアプローチで問題解決を行ったり、新たな価値を創造したりする能力の育成を目指す教育のこと。

【問い合わせ先】

東京工業大学 工学院 機械系 教授 岩附信行

Email: iwatsuki.n.aa@m.titech.ac.jp

TEL: 03-5734-2538

お茶の水女子大学 基幹研究院自然科学系 教授

大瀧雅寛

Email: otaki.masahiro@ocha.ac.jp

TEL: 03-5978-5748

奈良女子大学 自然科学系 教授 山内茂雄

Email: yamauchi@cc.nara-wu.ac.jp

TEL: 0742-20-3379

【取材申し込み先】

東京工業大学 総務部 広報課

Email: media@jim.titech.ac.jp

TEL: 03-5734-2975 FAX: 03-5734-3661